

「世界で最も美しい湾クラブ」国内加盟湾のコラボ企画で、本紙1月号で募集した「世界で最も美しい湾 LOVE」キャンペーンには、全国から123件の各湾にまつわる素敵なエピソードが寄せられました。ご応募いただいた皆さん、ありがとうございました。各湾の受賞作品はキャンペーンサイトで紹介していますので、どうぞご覧ください。ここでは九十九湾の優秀賞「タコクラゲ」を紹介します。



タコクラゲ

ペンネーム・まりまりもさん

(神奈川県)

何と素晴らしい光景なのだろう。どこまでも続く青い海に、大小数えきれない緑の小島が点在している。遊覧船から見る九十九島。所々に牡蠣のいかだが揺れている。夏の陽射しは眩しいが、風が何とも心地よい。

いい気分浸っていた。隣では息子が売店で買った九十九島せんべいをかじっている。

彼はガイドのおじさんの話に夢中だ。この湾に生息する生き物を図と共に解説してくれている。

特に目を奪われたのが「タコクラゲ」。面白い容貌もさることながらタコなのかクラゲなのかはつきりしない名前も気になるようだ。

「これは珍しいんだよ！見つけたらラッキーだよ！」

もうタコクラゲの虜である。身をのりだし、落ちんばかりに水面を見つめていたが、残念ながらお出ましにはならなかった。

あれから15年。

先日、息子の机の上に何とも奇妙なキーホルダーが転がっていた。よく見るとタコクラゲではないか。カプセルトイで出てきたらしい。

ところが息子は九十九島湾での出来事を覚えていないのだと言う。これはよろしくない。また、是非行くべきだ。

タコクラゲはともかく、あの景色を思い出せないというのは大問題だ。

◎観光課 ☎ 24・1111

世界で最も美しい湾 九十九島湾



世界で最も美しい湾クラブ

1997年3月にドイツのベルリンで設立され、現在はフランスのヴァンヌに本部を置くNGO(非政府組織)で、湾を生かした観光振興や資源保護、景観保全などを目的に活動しています。世界遺産であるモン・サン・ミッシェル湾やベトナムのハロン湾など世界各国の著名な湾のほか、国内では5つの湾(松島湾、富山湾、駿河湾、宮津湾・伊根湾、九十九島湾)が加盟しています。